



高槻ロータリークラブ

2022~2023

WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

I 真実かどうか

II みんなに公平か

III 好意と友情を深めるか

IV みんなのためになるかどうか

事務所 〒569-1116 高槻市白梅町 4-1 高槻阪急 6 階

TEL 072-683-1158 FAX 072-683-1174

URL <http://www.takatsukirc.org/>

E-mail takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30

例会場 高槻阪急 6 階 多目的ホール TEL 072-684-5379

創 立 1954 年 6 月 15 日

会長 石田佳弘 幹事 長山正剛 クラブ運営委員長 山室匡史 会報担当副委員長 松下浩章

No.9 2022 年 9 月 7 日 発行

9 月は基本的教育と識字率向上月間 / ロータリーの友月間

第 3287 回 本日 (9/7) の例会

ガバナー補佐訪問

- ◎ 国歌・・・君が代
- ◎ ソング・・・奉仕の理想
- ◎ 誕生、結婚、入会記念月御祝
- ◎ 創業記念月御祝
- ◎ 卓話 光本 智輝君
「 エッセンシャルワーカーという言葉
についての私見 」
- ◎ 例会前の行事
クラブ協議会
9 月度定例理事会
- ◎ 例会後の行事
地区大会実行委員会会議 (高槻 RC のみ)

第 3288 回 次週 (9/14) の例会

- ◎ ソング・・・四つのテスト
- ◎ 卓話 中西 美代子君
「 特殊詐欺被害防止について 」

先週 (8/31) の例会から

◎ゲスト・ビジター

計 0 名

◎出席報告

会員数	出席者数	出席
46 名	42 名	93.33 %
前々回例会補正後出席率		95.35 %
但し、Mup 3 名		欠席者 2 名
出席規定適用免除有資格者		3 名

9 月度 記念月御祝

◎誕生記念

藤井 敏雄君	西田 直弘君
外窪 明美君	井上 隆昭君
光本 智輝君	

◎結婚記念

長井 正樹・慶子ご夫妻 23 周年

9 月度 創業記念月御祝

藤井 敏雄君 サンスター(株)	S. 16. 9. 3	81 周年
古川 大介君 (株)ダイキョウ	S. 43. 9	54 周年
松下 浩章君 (株)松下建設	S. 44. 9. 3	53 周年
長山 正剛君 摂津観光(株)	S. 47. 9. 4	50 周年



イマジンロータリー

ジェニファー・ジョーンズ RI 会長

◎会長の時間

ロータリーでは The ideal of service 奉仕理念という言葉がよく使われます。

米山梅吉は The first Rotarian および This Rotarian age の翻訳にあたり、これを奉仕の理想と訳していますが、この表現は現代の言葉として馴染みにくい感じがしますので、奉仕理念という言葉を使いたいと思います。

ロータリーの奉仕理念とは何でしょうか。

理念を哲学に置き換えて奉仕哲学と読み替えれば、「ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。

この哲学は奉仕—Service above self—の哲学であり、He profits most who service best という実践理論の原理に基づくものである。」と定義されています。

すなわちロータリーには He profits most who service best と Service above self という二つの奉仕理念があることとなります。

He profits most who serves best はアーサー・フレデリック・シェルドンによって提唱されたものであり、ロータリー運動の本質ともいうべき職業奉仕の理念です。

ロータリーが他の奉仕団体と大きく異なる点は職業奉仕であり、職業奉仕を完全に理解するためには、その根底にあるシェルドンの思考を理解しなければなりません。

しかし、シェルドンに関する資料は極めて少ないため、これまでその研究は思うに任せませんでした。

この原型となった文章は、アーサー・フレデリック・シェルドンが 1910 年に開催された第一回全米ロータリークラブ連合会で語った He profits most who service his fellows best というフレーズであり、この言葉は 1911 年のポートランド大会で He profits most who service best というフレーズに変更されてロータリー宣言の結語として採択されました。

人道的奉仕活動の理念となった言葉の原型はフランク・コリンズが 1911 年のポートランド大会で語った Service not self であり、この言葉はその後 Service above self に変化し、これらの二つの言葉は 1950 年にロータリー・モットーとして正式に採択されました。

残念なことには、この Service above self は誰がいつどのような意図で提唱した言葉なのかは詳らかではありません。

The ideal of service という言葉を最初に使ったのはグレン C. ミードだと思われ、1915 年に開催されたサンフランシスコ大会のスピーチの中で「私たちは事業や経済活動の中で同僚に対して高い ideal of service を与えることができないだろうか」と述べています。

事業や経済活動の中という但し書きが付いているので、これは職業奉仕理念 のことであることが容易に推察できます。

1918 年のカンザスシティ大会で「すべての尊敬すべき事業の基礎としての ideal of service」という文章が連合会の綱領として採択されましたが、これも尊敬すべき事業の基礎という文 5 章から、職業奉仕理念のことを表しているものと思われます。

これも対象を商工業にしていることから職業奉仕理念のことだと考えられます。

1922年にロータリーの綱領が改正されて、「ロータリーの ideal of service に結ばれた実業人と専門職業人の世界的親交によって、理解、親善と国際間の平和を

増進すること」という文章が発表されましたが、文中の奉仕の理想という言葉は「実業人と専門職業人」という単語に掛っているのではやはり職業奉仕を意味するものだと考えられます。

1934 年にポール・ハリスはデトロイト大会において「たとえ自動車の車輪が円形でなくなったとしてもロータリーの奉仕理念は永久に変わることはない」というスピーチをしており、その後も数多くの著作やスピーチの中で The ideal of service という言葉を使っていますが、この奉仕理念についての内容は具体的に述べられていません。

何れにせよこの年代においては、ロータリーの奉仕理念とは職業奉仕の理念すなわち He profits most who serves best を指していたものと思われますが、その後奉仕の対象が人道的奉仕活動にシフトされるに従って、奉仕理念の意味も変化してきます。

1937 年ニース国際大会において RI 会長ウイル・メーニア Jr は「誰かが奉仕理念とは、他人のことを思い遣り他人のために尽くすことだと定義しました。

他人のことを思い遣り他人のために尽くすことを通じて、ロータリアンは自らの職業の規範を高めながら、国際理解と親善と平和を推進するために自らの地域社会に役立つように努力しています」と述べています。

誰が最初に「他人のことを思い遣り、他人のために尽くす」という表現をしたのかは不明ですが、この説明は明らかに人道的奉仕活動を指すものと考えられます。

チェスレー・ペリーは 1954 年 3 月にタルサ・クラブで講演して「多くのロータリークラブが夫々の地域社会で行なっている社会奉仕活動の素晴らしい業績に加えて、ロータリー運動は全体として、ロータリーの会員になる人だけではなく、人類全体にわたって、他人のことを思い遣り他人のために尽くすという ideal of service が受け入れられ、実行されて行くものと信じています。」と述べています。

また、1955 年 11 月にコネチカットで行われたインターシティ・ミーティングで、チェスレー・ペリーは、「ロータリアンは人類すべてが他人のことを思い遣り他人のために尽くすようになるまで、超我の奉仕の活動に参加するように説得すべきです。」と述べています。

これらのスピーチからはロータリーの ideal of service は他人のことを思い遣り他人のために尽くすことすなわち Service above self を指していることがうかがえます。

現在は公式名簿 (Official Directory) の最終ページの記載されている brief history of Rotary に The ideal of service とは、他人のことを思い遣り、他人のために尽くすこと which is thoughtfulness of and helpfulness to others という解釈がつけられています。

ロータリー運動から職業奉仕の理念が徐々に希薄になり、人道的奉仕活動一辺倒になりつつあることを窺わせています。

ロータリーの原点に関する初期の歴史的な資料が欠けているため、ともすれば二次三次資料を通じた間違った記述が伝えられてきた感があります。

「Golden strand」の記述を頼りに初期ロータリーの歴史や思想を語っているロータリアンが多数いらっしゃいます。

この本は初期ロータリーの数々の出来事を具体的に取り上げて解説した良い本なのですが、二次資料や三次資料に基づいて記載されている部分が多いため、「Service not self」の解釈やフランク・コリンズやシェルドンの経歴を始め、かなり多くの部分に誤りがあるため、その結果間違った解説が定説になってしまうという困った現象すら起こっています。

ロータリーの奉仕理念や歴史を正しく伝えようと思えば、伝承や第三者が書いた文献に頼るのではなくて、一次文献を探し出すことから始めなければなりません。これらの一次資料を研究することによって、ロータリーに奉仕理念を提唱した先人たちの考え方や生き様がよく理解できると思います。

そこで、この機会に、ロータリーの哲学とも言えるこの二つのモットーがどのようにして作られ、更にその思想がどのようにして引き継がれていったのか興味のあるところです。

以上で会長の時間を終わらせて頂きます。

◎幹事報告

・9/7(水)来週の例会はガバナー補佐訪問です。例会前11時よりクラブ協議会を開催致します。クラブ協議会終了後9月度定例理事会を開催します。今年度の理事・役員の皆様には本日例会ポケットへご案内を配布しております。ご出席賜りますようお願い致します。

◎委員会報告

○クラブ研修委員会

赤羽 卓

・今月は「会員増強・新クラブ結成推進月間」です。ロータリーの友8月号の推奨記事として、横書きの記事からは、P.4「RI 会長メッセージ」、P.7「特集 会員増強・新クラブ結成推進月間」、P.14「2022年ヒューストン国際大会」、縦書きの記事からは、P.21「ロータリー・アット・ワーク」をご紹介させていただきます。お時間のある時に、ぜひ読んでいただければと思います。

○米山記念奨学会

内本 繁

・公益財団法人米山梅吉記念館より「全国一人100円募金運動のご協力依頼」が届いております。回覧致しますので皆様御協力よろしくお願い致します。

◎地区大会実行委員会報告 実行委員長 浜田 厚男

地区大会準備委員会から数えますと既に12回実行委員会を開催しており、第8回実行委員会を8/24(水)にリーガロイヤルホテルにて開催致しました。いよいよ本番までの実行委員会は残り3回となりました。皆様御協力をお願い致します。

ガバナー公式訪問にて地区大会PRをしておりますが、それでは間に合わないクラブへ9/8～9/30の期間で高槻RCがPRすることになっております。「地区大会PR訪問日程」を本日皆様に配布しております。今現在、訪問する会員が決まってない日程もございます。この日程だったら協力できるという日程がございましたら、是非御協力をお願い致します。

また配布の「地区大会PR訪問日程」の裏面に「地区大会実行委員会役割分担表(案)」を記載しております。このメンバーでやっていこうと思っておりますので、自分がどの委員会に所属しているかご確認いただきますようお願い致します。今後は担当委員長のもと集って頂き協議していく事になります。全会員一丸となって本番を迎えたいと思っております。分からないことがあれば聞いて下さい。

PRには2人1組でクラブ訪問して頂きます。河合地区幹事は既にガバナー公式訪問に同行しPRをされておりますので、どのようにPRするか今から河合地区幹事にお手本を見せて頂きます。ご参考になさって下さい。宜しくお願い致します。



大阪のロータリー **100** 周年を祝おう！

2022-23年度 国際ロータリー第2660地区

地区大会

2022年12月16日(金)・17日(土)

場所：リーガロイヤルホテル(大阪) / グランキューブ大阪(大阪国際会議場)

プログラム

1日目 2022年12月16日(金)	2日目 2022年12月17日(土)
リーガロイヤルホテル(大阪)	リーガロイヤルホテル(大阪)
13:00 オープニングセレモニー.....光華の間 13:30 開会式.....光華の間 14:45 分科会I 会長・幹事部門.....桐の間 15:00 分科会II.....桂の間 15:00 分科会III.....ペリドット 16:45 大阪のロータリー100年の歩み.....ロイヤルホール 18:00 大阪のロータリー100周年記念晩餐会.....光華の間	11:00 顕彰者昼食会.....ダイヤモンドルーム - グランキューブ大阪(大阪国際会議場) 12:00 友愛の広場(学友会主催).....メインワイエ 13:00 本会議.....メインホール 16:00 大阪のロータリー100周年記念講演とパネルディスカッション.....メインホール
リーガロイヤルホテル(大阪) 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5-3-68 TEL: 06(6448)1121	グランキューブ大阪(大阪国際会議場) 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5-3-51 TEL: 06(4803)5555



ホストクラブ: 高槻ロータリークラブ



大阪のロータリー **100** 周年を祝おう

2022-23年度 国際ロータリー第2660地区 地区大会
2022年12月16日(金)・17日(土)



本年度の地区大会は、地区内会員(ロータリアンとロータータター)、ロータリーファミリー(会員ご家族と全てのロータリープログラム参加者)と共に祝う「大阪のロータリー100周年」の祝賀行事と位置づけ、準備を進めています。先人たちが築いた100年のレガシーを振り返りながら、当地区の未来への新たな歩みを“IMAGINE”し、世界の平和を祈念して大会を開催致します。皆様のご参加を心より歓迎致します。

2022-23年度国際ロータリー第2660地区
ガバナー 宮里唯子



大阪のロータリー **100** 周年を祝おう！

2022-23年度 国際ロータリー第2660地区

地区大会

2022年12月16日(金)・17日(土)

場所：リーガロイヤルホテル(大阪) / グランキューブ大阪(大阪国際会議場)



地区大会実行委員会 委員長
高槻ロータリークラブ 浜田厚男



現地でお会いしましょう！



大阪のロータリー **100** 周年を祝おう！

2022-23年度 国際ロータリー第2660地区

地区大会

2022年12月16日(金)・17日(土)

場所：リーガロイヤルホテル(大阪) / グランキューブ大阪(大阪国際会議場)

◎卓話 「 9 中生 2 2 0 人で、
シャッター商店街に命を吹き込もう！ 」
江澤 由

シャッター商店街に、9 中生 220 人で命を吹き込もう！



シャッター商店街に、9 中生 220 人で命を吹き込もう！

たかつきアート博覧会「シャッターアート」

2013年、2014年、2020年 合計3回開催



たかつきアート博覧会
巨大絵画アーケード展



たかつきアート博覧会
第1回シャッターアート 2013年
シャッター街になってしまった商店街に9中生220人で命を吹き込もう！

高槻第9中学校 美術部の先生

高槻第9中学校3年生220名

山手一番街商人会

シャッターアート
シャッター街になってしまった商店街に9中生220人で命を吹き込もう！





シャッター街になってしまった商店街に9中生220人で命を吹き込もう！



たかつきアート博覧会 シャッターアート

シャッター街になってしまった商店街に9中生220人で命を吹き込もう！

2013年 第1回 コンペ方式

- ①3年生グループ分け 下書き 商人会へ提案
- ②各店舗 2作品を選ぶ
- ③決定
- ④作業
- ⑤完成
- ⑥卒業式 感謝状贈呈

2014年 第2回 選択方式

2020年 第3回 商人会、地域住民とディスカッション・コンペ方式



第1回年シャッターアート2013年



まちづくり

高槻市

山手一番街

シャッターアートのコンペ





たかつきアート博覧会 第1回シャッターアート 2013年

シャッター街になってしまった商店街に9中生220人で命を吹き込もう！

結果・・・

商人会の皆さまが立ち上がり・・・

「商店街でお祭りをしよう！」







◎ニコニコ箱報告

- ・地区大会 PR 御協力宜しく申し上げます。 浜田厚君
- ・高槻ロータリークラブより御見舞を頂きありがとうございます。 清水君

本日の合計	¥	10,000-
7/1 よりの累計	¥	458,000-

◎R 財団への寄付 (年次)

浜田 厚男君	¥	5,000-
伊藤 智秋君	¥	10,000- (ベネファクター表彰ありが とうございました。)
河合 一人君	¥	10,000-

本日の合計	¥	25,000-
7/1 よりの累計	¥	215,000-
一人当たり平均		\$ 37.64

◎R 財団への寄付 (ポリオ)

本日の合計	¥	0-
7/1 よりの累計	¥	33,000-
一人当たり平均		\$ 5.78

◎米山奨学会への寄付

本日の合計	¥	0-
7/1 よりの累計	¥	175,000-
〔 会員より	¥	70,000-
クラブより	¥	105,000-
一人当たり平均	¥	4,167-

◎青少年育成基金への寄付

本日の合計	¥	0-
7/1 よりの累計	¥	20,000-



◎8/31 卓上花

- バラ (ピンク) 愛の誓い
- バラ (黄色) 友愛
- バラ (オレンジ) 信頼
- ユーカリ 思い出